

令和6年第2回伊賀市議会定例会 令和7年9月定例会月会議 一般質問通告者一覧
 【発言予定日 9月10日（水）】

発言 順位	発 言 者	発 言 の 要 旨
1	森 川 徹	1 スポーツ振興とマッチング (1) スポーツ振興 × 観光 (2) スポーツ振興 × 防災 2 外国人との共生とは (1) 外国人と自治会及び自治協 (2) 外国人とルール
2	浅 川 友 和	1 子どもの貧困を放置しない (1) 伊賀市の子どもの権利 (2) 三重県の取り組みと伊賀市の現状 (3) 養育費確保支援事業の研究の進捗状況 (4) 養育費確保支援事業の提案 2 子どもも高齢者も安心して遊べる公園へ (1) 都市公園の防犯カメラ設置状況 (2) 都市公園の現在の課題 (3) ガイドライン整備の提案 (4) 「市民の安心・安全な利用」を確保 3 老朽化する廃校避難所、伊賀市の安全対策は十分か (1) 廃校避難所の現状把握 (2) 限られた予算でどう守る？避難所改修の方針 (3) 低コストで安全確保、実践できる避難所対策 (4) 廃校が使えない場合の安全網、代替避難所の整備
3	山 下 典 子	1 手話に関する施策について 2 人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）について (1) ACPの普及啓発 (2) エンディングノートの配布 (3) 伊賀市立上野総合市民病院におけるACPの状況 (4) 緩和ケアの提供体制 3 農業政策について (1) オープンハウス型説明会の成果 (2) ワンストップ相談窓口の設置 (3) 農業機械導入時の助成

発言 順位	発 言 者	発 言 の 要 旨
4	森 中 秀 哲	1 多文化共生を「伊賀の強み」に (1) 伊賀市にとっての多文化共生の意義 (2) 外国人市民に対するヘイトやデマの実態と対策 (3) 「新たな価値の創造」を実現する全市民参加の多文化共生を目指して
5	山 口 康 子	1 食品ロス削減について (1) 伊賀市の食品ロスの現状（一般ごみの現状、小中学校給食残渣） (2) 市としての食品ロス削減のための取組は (3) 小中学校での食品ロス削減の意識醸成を (4) 市としてフードドライブの実施を (5) 「伊賀市食べきり推進事業」を (6) 市民の更なる意識向上のために 2 障がいの有無を超えて子どもたちが共に学ぶインクルーシブ教育の推進 (1) 伊賀市内の特別支援学校に通う子どもたちの現状（人数） (2) インクルーシブ教育システムの構築（副次的な籍の創設）

【発言予定日 9月11日（木）】

発言 順位	発 言 者	発 言 の 要 旨
6	宮 崎 栄 樹	1 人と暮らしが中心の自転車まちづくりを (1) 自転車の役割をどう認識しているか (2) 安全対策とインフラの整備 (3) レンタサイクル事業の展開 (4) サイクルツーリズムの推進 (5) 計画的な推進の必要性 2 伊賀市における神村学園伊賀分校の私学振興について (1) 神村学園をどう位置付けているのか (2) 神村学園に貸し付けている体育館の修繕
7	陶 山 美 佐	1 認知症の早期発見、対応について (1) 認知症サポーター養成講座 (2) SOSネットワーク、見守り安心シール（QRコード） (3) 家族サポートや現状、支援体制 (4) 運動、栄養、社会参加を促すとりくみ（専門分野の方が関わる体制） 2 在宅療養者の支援体制について (1) 訪問リハビリ、訪問マッサージについて
8	西 口 和 成	1 地方税を活用したまちづくり 2 多文化共生社会実現の取組みについて 3 市長の政治姿勢について
9	上 田 宗 久	1 新たな地域医療構想の基本的な方向性 (1) 地域の患者・要介護者を支えられる地域社会を俯瞰した包括的な構想とは (2) 手術の高度化による入院期間の変化がもたらすもの (3) 伊賀地域の現状の病床数と地域医療構想による病床数を比較した場合の過不足数並びに高齢者福祉施設などの現況の入所者数の傾向 (4) 死亡例から見る脳ドックなどの伊賀市健診センターの医療機器の有用性 2 上野総合市民病院の老朽化の現状と将来像 (1) 市民病院の過去の耐震工事について (2) ハザードマップ上に所在する病院・周辺建築物の課題 (3) 「災害拠点病院」としての市民病院の備え (4) 市議会特別委員会提言の「計画的かつ早期の建て替えの推進は可能ですか」

発言 順位	発 言 者	発 言 の 要 旨
10	大 石 亮 子	1 伊賀らしい特色のある移住政策を (1) 今年度から補助制度を若者・子育て世帯に特化した理由と申請の状況は (2) 移住者の視点から補助制度のあり方を問う 2 自然保育をどう広げるか (1) 自然保育推進の進捗状況と、来年度の取り組みについて (2) 自然保育の重要性を市民に広めるための周知策の検討を (3) 地域と連携した取り組みを進めるために 3 阿山の公共施設について (1) 6月議会以降の進捗状況は

【発言予定日 9月12日（金）】

発言 順位	発 言 者	発 言 の 要 旨
11	内 原 篤	1 子どもの安全と今後の対策について (1) 子どものスマートフォン普及とSNS利用に伴うリスク (2) 「子どもSOSの家」の取り組みと現状 (3) 公立小・中学校の防犯対策の強化
12	寺 村 京 子	1 未満児保育に対する取り組みの進捗と中期的な見通しについて (1) 乳幼児相談時の保育所入所相談の反響について (2) 短期的な私的待機児童対策について (3) 中期的な方向性 2 観光客受入環境整備の取り組みと次期伊賀市観光振興ビジョンは (1) 観光客受入環境整備について (2) 次期伊賀市観光振興ビジョンについて
13	西 田 方 計	1 高校生年代への通学費支援の継続を (1) 伊賀鉄道通学定期券等購入費助成金事業の現状と今後は (2) 公共交通通学定期券等購入費重点支援助成金事業の現状と今後は (3) 上記事業が「子ども・子育て支援策」であるという認識は (4) 上記事業が「教育施策」であるという認識は (5) 総合的な取組として、高校生年代への通学定期助成の継続を 2 地域共生社会をめざした相談事業の充実を (1) 市内隣保館の成り立ちと成果は (2) 隣保館の主な事業、特に相談事業の実情は (3) 包括的な支援体制と隣保館相談事業の関係は (4) 隣保事業を充実させるため、「隣保事業士資格」の重要性について認識を (5) 地域共生社会をめざす市長の認識は

発言 順位	発 言 者	発 言 の 要 旨
14	百 上 真 奈	1 ごみ処理広域化の進捗について (1) ごみ処理の事業方式 (2) 人口減少下における一般廃棄物処理のあり方 (3) 議会の関与のあり方 (4) 市民とともにつくるごみ処理施設 2 障がい者の地域生活支援について (1) 障がい者グループホームの役割と現状 (2) 障がい者グループホームの課題と対策 (3) グループホームの整備と伊賀市の適正な土地利用に関する条例 (4) 障がい者の地域生活移行と地域生活支援の今後のあり方